

## 【庶務報告】

平成 20 年度 第 2 回役員会議事録抜粋

日 時 平成 20 年 8 月 8 日 (金) 11:00~12:00

場 所: トヨタテクノミュージアム

議 事:

### 1. 報告事項 (各担当より報告)

- 1) 企画: ①第 27 回被服衛生学部会夏季セミナーの開催 (於トヨタテクノミュージアム 2008/8/8~9、参加者 46 名)、②第 28 号 (2008 年) 被服衛生学部会会報の発行。
- 2) 編集 部会報 28 号を 2008/8/8 発行。
- 3) 会計: 会費納入状況 18 名 (2008/8/8)。部会報発送時に納入願を同封予定。
- 4) 庶務: 部会員動向 (2009/8/5) 賛助会員 3、名誉会員 9、正会員 101、学生会員 8、計 121 名。
- 5) ホームページ: 更新内容の報告がなされた。
- 6) 第 27 回被服衛生学セミナー (於トヨタテクノミュージアム): 成瀬大会長より、参加者 46 名 (講師および非部会員 1 名を含む) にて開催の報告。
- 7) 第 28 回被服衛生学セミナー準備状況 (於福岡): 栃原大会長より、候補として、日程が 2009 年 8 月 28 日 (金)・29 (土)、会場は九州大学または KKR ホテルにて調整予定であることが発表された。内容は日韓共同開催とする。

### 2. 審議事項

- 1) 2009 年度 (日本家政学会第 61 回年次大会以降) 役員として、会長、副会長、各委員会の代表が決定した。各委員候補者は諾否を確認する。部会長: 成瀬正春 (金城学院大学)、副部会長: 三野たまき (信州大学)、企画 深沢太香子 (福岡女子大学)、編集: 山崎和彦 (実践女子大学)、会計: 斎藤秀子 (山梨県立大学)、庶務: 丸田直美 (文化ファッション大学院大学)、ホームページ: 平林由果 (金城学院大学)。
- 2) セミナー名称について H21 年度より、「第〇〇回被服衛生学セミナー」に統一し、要旨集名は「被服衛生学セミナー要旨集」とすることで承認された。
- 3) 平成 21 年度科研費の申請 戦略的に、複数申請し、栃原部会長より、研究代表者と成り得る 2、3 名の部会員に打診する。

### 4) その他

- ①日本家政学会誌の電子投稿化 (2009 年~) に伴い、被服衛生学領域の論文査読について、本部会員を査読委員として登録したい旨の依頼があり承認された。
- ②総会次第の確認をした。 文責: 花田

平成 20 年度 臨時総会議事録抜粋

日 時: 平成 20 年 8 月 8 日 (金) 17:30~18:00

場 所: トヨタテクノミュージアム

出席者 33 名

議 事:

### 1. 報告事項 (各担当より報告)

- 1) 企画: ①第 27 回被服衛生学部会夏季セミナーの開催 (於トヨタテクノミュージアム 2008/8/8~9、参加者 46 名)、②第 28 号 (2008 年) 被服衛生学部会会報の発行。
- 2) 編集: 部会報 28 号の発行報告、第 29 号への寄稿協力依頼と発行費用の見直し (原油高に伴う発行費用上昇の為)。
- 3) 会計: 年会費納入の依頼。
- 4) 庶務 部会員動向 (2008/8/5) 賛助会員 3、名誉会員 9、正会員 101、学生会員 8、計 121 名。会員増の協力要請。HP から入退会・名簿変更届可能な案内。
- 5) ホームページ: アクセスの依頼。部会報第 28 号記事の掲載。
- 6) 第 27 回セミナー (成瀬正春実行委員長: 於トヨタテクノミュージアム): 参加者 46 名 (うち非部会員 1 名) にて開催。
- 7) 第 28 回セミナー準備状況: 開催地 (栃原 裕実行委員長: 於福岡市内)、開催期 (第一候補 2009 年 8 月 28 日 (金)・29 日 (土))、内容 (日韓共同開催 (予定)) の案内。

### 2. 審議事項

- 1) 2009-2010 年度役員について以下の代表が承認された。部会長: 成瀬正春 (金城学院大学)、副部会長: 三野たまき (信州大学)、企画: 深沢太香子 (福岡女子大学)、編集: 山崎和彦 (実践女子大学)、会計: 斎藤秀子 (山梨県立大学)、庶務: 丸田直美 (文化ファッション大学院大学)、ホームページ: 平林由果 (金城学院大学)。各委員候補者へ諾否の確

認をする。

- 2) セミナー名称: 来年度以降、「第〇〇回被服衛生学セミナー要旨集」に統一することとする。
- 3) 平成 21 年度科研費の申請: 戦略的に複数申請し、栃原部会長より、研究代表者と成り得る 2-3 名の部会員に打診することとする。
- 4) 日本家政学会誌の電子投稿化 (2009 年~) に伴い、被服衛生学領域の論文査読について、本部会員を査読委員として登録したい旨の依頼があり承認された。 文責: 深沢

平成 21 年度 第 1 回役員会議事録抜粋

日 時 平成 21 年 8 月 28 日 (金) 11:00~12:00

場 所: KKR ホテル博多

議 事:

### 1. 報告事項 (各担当より報告)

- 1) 新型インフルエンザ対策によって第 61 回大会 (於武庫川女子大学) が延期されたため、下記事項については、セミナー事前にメールにて承認、確認した。
  - ・ H21 年度役員の所属、アドレスの確認
  - ・ 第 28 回被服衛生学セミナー開催の承認
  - ・ H20 年度決算報告について承認と監査報告
  - ・ H21 年度予算案について、本年度より本部指定の形式に変更の要請があった旨確認。
  - ・ H21 年度事業報告: ①第 28 回被服衛生学セミナーの開催、②部会報発行、③セミナーにて九州大学環境適応研究実験施設見学会開催。
- 2) 企画: 上記 1) の H21 年度事業報告に同じ
- 3) 編集: 第 29 号よりタイトル及び内容変更について説明 (審議事項)。
- 4) 会計: セミナーにおいて会費納入を促すこと、長期会費未納者については、総務と協力の上、会員の意思確認を行い、退会までは会費を収めてもらうことを確認。
- 5) 庶務: 部会員動向 (2009/8/28) 賛助会員 3、名誉会員 9、正会員 101、学生会員 5、計 118 名。住所不明会員、所属変更会員の情報収集への協力の依頼。
- 6) ホームページ 委員交代の引継ぎを行う。
- 7) 第 28 回被服衛生学セミナー: 参加者 60 名。

### 2. 審議事項

- 1) 部会則の一部変更について: 部会則第 11 条 (事務局) 【付則】7 の事務局 (庶務) を丸田直美、事務局 (会計) を斎藤秀子に変更することが承認された。
- 2) 役員引継ぎに関する申し合わせ事項について: 役員交替時期においては、交替の前年度 12 月までに引継ぎを終え、1 月以降は原則次期役員が部会運営にあたること、ただし会計、会員管理等業務は新旧役員が協力して任にあたる旨「内規」として承認された。
- 3) 被服衛生学部会報: 会報の名称変更と会報の内容 (査読付の論文の掲載等) の変更が提案され承認された。投稿規程等、具体的内容は編集委員会に一任することが承認された。
- 4) 第 29 回被服衛生学セミナー 大会長平田耕造先生 (於神戸女子大学) の内諾を得た。
- 5) 科研費の申請について: 申請なしの報告
- 6) その他: 日本家政学会の一般社団法人化に伴う部会のあり方について部会長より説明があり、本部会はこれまで通り、親学会の下での部会として活動する旨承認された。部会則の変更等は役員会に一任頂くよう総会にて依頼する。 文責: 丸田

平成 21 年度 臨時総会記録抜粋

日 時: 平成 21 年 8 月 28 日 (金) 17:00~17:30

場 所: KKR ホテル博多

出席者: 40 名

議 事

### 1. 報告事項 (各担当より報告)

- 1) 新型インフルエンザ対策によって第 61 回大会 (於武庫川女子大学) が延期されたため、下記事項については、セミナー事前にメールにて承認、確認した。
  - ・ H21 年度役員の確認
  - ・ 第 28 回被服衛生学セミナー開催の承認
  - ・ H20 年度決算報告について承認と監査報告
  - ・ H21 年度予算案について、家政学会事務局より形式に変更要請があった旨および事業活動収支差額の不足分は定期貯金を充てる旨の説明。
  - ・ H21 年度事業報告: ①第 28 回被服衛生学セミナーの開催、②部会報発行、③セミナーにて

九州大学環境適応研究実験施設見学会開催。

- 2) 企画：上記 1) の H21 年度事業報告と同じ
- 3) 編集：第 29 号について
- 4) 会計：会費納入状況
- 5) 庶務：部会員動向（2009/8/28）賛助会員 3、  
名誉会員 9、正会員 101、学生会員 5、計 118  
名。住所不明会員、所属変更会員の情報収集  
への協力の依頼。
- 6) ホームページ：委員交代に伴う引継ぎ実施
- 7) 第 28 回被服衛生学セミナー：参加者 60 名。

## 2. 審議事項

- 1) 部会則の一部変更について：部会則第 11 条  
（事務局）【付貝 II】7 の事務局（庶務）を丸  
田直美、事務局（会計）を斉藤秀子に変更す  
ることが承認された。
- 2) 役員引継ぎに関する申し合わせ事項について  
：役員交替時期においては、交替の前年度 12  
月までに引継ぎを終え、1 月以降は原則次期  
役員が部会運 営にあたること ただし会計、  
会員管理等業務は新旧役員が協力して任に  
あたる旨「内規」として承認された。
- 3) 被服衛生学部会報について：会報の名称変  
更と会報の内容（査読付の論文の掲載等）の  
変更が提案された。原著は査読付きにす  
ることが確認され、投稿規程等は編集委員会に一  
任しメール審議とすることが承認された。
- 4) 第 29 回被服衛生学セミナーについて：関西  
での開催を承認（神戸女子大）した。
- 5) その他：親学会である「日本家政学会」が  
一般社団法人へ移行したことに伴い、被服衛  
生学部会が独立するかどうかを選択する必  
要が生じたが、親学会の元に留まることが承  
認された。これに伴い、親学会の会則変 更に  
より被服衛生学部会の会則変 更の必要性が  
生じた場合は役員会に一任し、会員にはメ  
ール連絡および次年度の総会にかけることが  
承認された。 文責：堀・丸田